

みんなで



minnade

地域をみんなでデザインしよう



[特集] コラボ四街道で地域を変える 後編

「平成27年度みんなで地域づくり事業提案制度(コラボ四街道)」事例紹介

- ・ ナイトハイクと森キャンプ事業
- ・ 地域みんなの花と緑水辺・交流・憩い広場事業
- ・ つくっちゃおう！よつかいどうグルメ事業
- ・ チームよつてら～学びでつながる寺子屋コミュニティ～事業
- ・ 四街道総合公園の植生リスト改訂版冊子の発行事業
- ・ コミュニティレストラン事業
- ・ 休耕地等村おこし事業

2015/11

第7号

こどもによる・こどものためのキャンプ

ナイトハイクと森キャンプ実行委員会



(上) 子ども達自ら働きます
(右下) かまどの火も自分たちで

子ども達が自分から企画・運営する機会がない、地区を超えての交流が少ないという課題を解決しようと『こども・こどもによる・こどものためのキャンプ』が企画されました。

子ども達自身がキャンプを主体的に企画し運営していくなかで、参加者同士のつながりも強くなり、企画をやりとげた達成感も得ることができました。

今年で3回目、参加者は61人。毎年参加する小学生、初めてスタッフとして関わる高校生、様々な地域から参加する立場や年齢を超えたメンバーが協力しながら作り上げるキャンプは子どもはもちろん、参加者全員にとって貴重な経験が出来る機会です。

「ネットや携帯によって会わなくてもつながることが出来る。けれど人と触れ合うこと、一緒に顔を合わせて作り上げることが大切だと感じる。」と実行委員長の福島さんは話してくれました。

平成25年度・26年度・27年度実施

採 択 事 業「ナイトハイクと森キャンプ事業」 補助額 50,000円

コラボ四街道事業アンダー19部門

市内の小中学生対象に夏休みにキャンプを行ないます。

キャンプの中心メンバーとなる実行委員を4月に募集し、交流を深めながら子ども主体でキャンプを作り上げていきます。

平成27年度みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）に採択された事業の中から7つの事業をご紹介します

ご紹介する取り組みは、地域の人を感じているニーズや地域課題を解決するための事業です。様々な問題を解決するために、地域の住民ができることから行動を始めています。その具体的な様子を知っていただくことで、これから新しく始めようと考えている方のヒントになることを願っています。あなたが気づいた課題や問題はあなただけのものではありません。制度を活用してより住みやすい四街道に変えていきましょう。

※平成28年度実施みんなで地域づくり事業提案募集（11月11日締め切り）詳細は四街道市のホームページからどうぞ

若い世代とシニア世代が交流する地域に

千代田地区市民有志会・千代田花壇愛好会



(左上) 取材日に参加していたメンバーのみなさん
(右上) 手入れをしている様子
(右下) 毎年恒例の調整池の鯉のぼり

初秋の久しぶりの晴天の一日、千代田調整池の傍、高圧線の真下の市の所有地の雑木林で、千代田地区市民有志会・千代田花壇愛好会のメンバーが緑地整備で汗を流しています。

千代田の調整池周囲と市有地の緑地帯は高圧線下にあり、管理上樹木の伐採が必要ですが、緑地等の管理・維持保全などは充分とはいえない状況にありました。そこで、時間と知恵をお持ちの地域のシニア世代の方が集まって、環境保全と維持管理のために三カ年計画で伐採や草刈りをボランティアで行い、花木、草花の植え付けをすることで、四季通して花が見られる環境整備を行っています。

今年「コラボ四街道」の補助を受けて、よつぼくん・モモちゃん・チーバくんのデザインを取り入れた花壇づくりやアジサイ山の造成に取り組んで地域の憩いの場になっています。

環境整備と同時に千代田地区内に子どもも遊べて、イベントもできる多目的広場を造成しており、将来は地域のイベントに使用する予定です。住民同士が気軽に声を掛け合えるような地域、シニアと若い世代の交流がある地域を目指して、昔の遊び・イルミネーション・灯ろう流し・鯉のぼり祭り・ランドゴルフなどのイベントを開催しています。

平成26年度・27年度実施

採 択 事 業 「地域みんなの花と緑水辺・交流・憩いの広場事業」

補助額 500,000円

- ・高圧線下の緑地帯の整備・・・アジサイの植え付け、よつぼくんなどの花壇造成
- ・ひろば整備・・・・・・・・草刈り、花の植え付け、手入れなど
- ・イベント準備運営・・・・・・・・鯉のぼり祭り、灯ろう流し、イルミネーション

地産地消の商品づくり

よつグルメ研究会



(左上) 鹿放パンの販売風景

(右上) 試食して意見交換

(右下) 新作「よつぼくんクッキー」

よつグルメ研究会は、平成24年度にみんなで地域づくりセンターが主催した「つくっちゃおう四街道のご当地グルメ」に参加したメンバーが中心となり、市の地産地消を推進するため、調査・研究・検討を進めようと立ち上がりました。

ご当地グルメの条件は、そこに根付いている(いた)もの・地場産のものを加工したもの・シンボルやイメージとの関連などがあげられます。そこで、鹿放ヶ丘で生産されている小麦を使い、開拓時代に販売されていた「鹿放パン」を柱としました。そしてこれまで、ご当地グルメの普及を視野に活動を展開しています。

他には四街道産の小麦を使って作った「しあわせクッキー」、地場産のそば粉を使ったガレットや、四街道産の野菜を使ったスープカレーも加え、産業まつり、いんばふれあいフェスタやちばユニバーサル農業フェスタなどのイベントで年7回ほど市民の皆さんに食べていただいています。

市内の小中学校の栄養士の先生にも参加協力していただいております。学校給食のメニューにもなり、食育の一環として活用されています。

現在は、「よつぼくんクッキー」の発売に向けて、試作を行っています。

平成25年度・26年度・27年度実施

採 択 事 業 「つくっちゃおう！よつかいどうグルメ事業」

補助額 276,000円

- ・商品開発や販売促進ノウハウの調査研究
- ・試作会、試食会の開催
- ・鹿放パンの試作と試験販売
- ・四街道ガレットの試作と試験販売
- ・新商品開発
- ・学校給食を通して『よつグルメ研究会』の商品がどのような形で貢献できるのか検討していく
- ・産業まつり等での試作販売や広告啓発

学生が中心となって子ども達の学びを支える

チームよつてら



(左上) スタッフ会議はみんな真剣に意見交換
(右上) スタッフは学生です
(右下) 子どもたちにわかりやすいように工夫して教えます

子ども達を取り巻く環境が多様化している現在、学びや育ちを支える取り組みが地域でも広がっています。

四街道でも公民館を中心として、長期休暇中の学校や地域で子ども達の学習を支援する場が少しずつ広がっています。

「チームよつてら」は大学生や高校生が子ども達の学習を支援するための学生グループです。公民館や学校の施設を利用し、地域・学生・行政など様々なコミュニティの結びつきの中で「寺子屋」という学習支援の場に関わっています。

寺子屋での取り組みは、夏休みなどの長期休みに宿題や課題を解く学習支援が中心ですが、それ以外にも各地域別に体験学習も企画されています。

高校生や大学生も寺子屋の企画運営に主体的に関わることで地域とのつながりや学びの手ごたえを感じています。参加する子どもはもちろん、スタッフ側も社会を学べる場になっています。

ここ数年で市内に急速に拡大しつつある寺子屋。今後は寺子屋同士の連携を図り、ボランティアをする学生をまとめる役割も果たしたいと考えています。

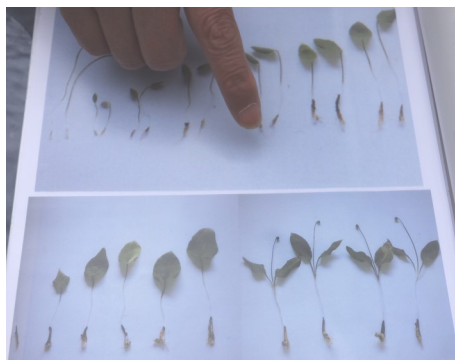
平成27年度実施

採 択 事 業 「チームよつてら～学びでつながる寺子屋コミュニティ～事業」 補助額 297,000円

- ・市内寺子屋事業へのボランティアスタッフ派遣（市内8か所）
- ・寺子屋におけるボランティア活動（学習支援と体験学習の企画運営）
- ・市内寺子屋ボランティアスタッフの募集（説明会、登録会の開催と登録受付など）
- ・facebookなどによる情報発信（活動内容、スタッフ募集などの広報）

四街道の豊かな自然を知らせて守りたい

総合公園の植生調査の会



(左上) 調査したデータ

(左下) 総合公園の中を歩いてまわります

(右上) メンバーが定期的に調査しています

四街道はもとも谷津田が多くあったため、人も住みやすく昔の自然植生がそのまま残っている土地です。そんな四街道特有の植物が市内各地に生息していますが、なかなかそれを知っている人が少ないのが課題でした。

植生調査の会の皆さんは10年前から四街道総合運動公園の植物調査を始めました。毎月1回、メンバーが集まり公園を2時間ほどかけて歩きながら、どんな植物がどこに棲息しているのか確認しながら、その生育を見守りデータとしてパソコンで管理しています。

その活動の中から、8年前にパンフレットを作成。7年前には植生リストを作成しました。今年度の補助金では、その植生リストが古くなったので改訂版冊子の発行を行いました。

四街道の豊かな自然を多くの市民に知ってもらいたい、そしてこの豊かな自然を市民みんなで大切に守っていくことが目的です。

そのために、今後は大人だけではなく子ども達にも身近な自然を伝えたいと考えています。植生リストが、市内小中高の学校で環境学習のテキストとして利用されることも視野に入れ、さらに調査活動を続け、市民に発信していく予定です。

平成27年度実施

採 択 事 業 「四街道総合公園の植生リスト改訂版冊子の発行事業」

補助額 486,000円

- ・四街道総合公園の植生リスト改訂版冊子500部発行
- ・当該植生リスト改訂版冊子の発行後、総合公園にて発行を記念した自然観察会を開催

「コミュニティレストラン事業」

みんなが元気になれる場所 日替わりシェフの店さくらそう



(左上) さくらそうの外観

(右上) 手打ちそば「寝床庵」

(右下) おふくろの味「じねんと」



四街道産の食材を使って、地産地消をコンセプトに料理の好きな人が一日シェフになり腕を振るうレストラン。それが「日替わりシェフの店さくらそう」です。市民がランチタイムをゆつくりと楽しめる居場所であり、シェフにとっては自慢の料理をお客様に提供できる場です。シェフは随時募集しています。

シェフが日替わりという特徴を生かし「和洋中」料理の店はもちろん、一般のレストランにはないアレルギー対応食の「ノンアレカフェ」、地元の高校生がシェフとなる「高校生レストラン」などのユニークなお店もあります。

採択事業「コミュニティレストラン事業」 補助額 200,000円

- ・シェフの新規募集とPR活動による認知度向上
- ・厨房、客室等施設什器備品の維持管理

「休耕地等村おこし事業」

荒廃を防ぎ地域の活性化を目指す

休耕地等村おこし同好会



(左上) 休耕地に池をつくる

(左下) 畑の整備

(右上) ホンモロコの養殖池

休耕地などの、荒れ地が増えてくると、地域の景観は悪くなり、防犯上も問題です。そこで、休耕地を利用して食用になる「ホンモロコ」を育て、地域活性の一助にしようとして休耕地村おこし同好会は取り組みを始めました。

同好会では、ホンモロコの養殖やコメ作り、ハスの栽培などの活動を通して、休耕地の草刈りや整備、活用を行っています。休耕地や荒れ地に手を入れることで、防犯、通学路の安全確保を進め、見通しの良い地域にしていきたいと思っています。また休耕地を利用した新たなビジネスに結びつけることを目指しています。

※ホンモロコ・・・コイ科の魚の中でも特に美味と言われる白身魚

採択事業「休耕地等村おこし事業」 補助額 500,000円

- ・休耕地等の活用の推進
- ・ホンモロコ（コイ科の白身魚）の養殖と販売



団体の活動をサポートし、四街道で活動する人と一緒に地域をデザインします

MINNADE DESIGN

MINNA×MINNA
YOTSUKAIDO
地域づくり

みんなで地域づくりセンター

Web <http://minnade.org> Mail info@minnade.org Phone 0433047065

センター利用案内

利用時間 火曜日～金曜日 9:00～20:30
土曜日 9:00～17:00

休館日 日・月・祝日・年末年始
第1・第4月曜日が祝日の場合は
翌日火曜日休館

所在地 千葉県四街道市大日396
四街道市文化センター1階

連絡先 TEL 043-304-7065
FAX 043-422-7051
Email info@minnade.org
ホームページ <http://minnade.org>

編集後記
道採前号に続き、コラボ四街道利用の紹介が、
いたる立場と年代の
を解る。いしなうで、市内各
活動を決めた。いよと、
て動いた。だきました。
活用したい。取りたい。
をいたる。いしなうで、市内各
道採前号に続き、コラボ四街道利用の紹介が、
いたる立場と年代の
を解る。いしなうで、市内各
活動を決めた。いよと、
て動いた。だきました。
活用したい。取りたい。

みんなで地域づくりセンターは、地域づくり、まちづくりに関するさまざまな情報を広く集め発信し、団体と市民、行政機関をつなぎ市民みんなが関わる地域づくりを推進します。そのため、市民が地域活動、地域づくりに積極的に取り組めるように様々なサポートをしています。

平成27年度の主な取り組み

- ・約80の自治会長が集まる「自治会情報交換会」
- ・小学生がボランティアを体験できる「夏ボラ」
- ・地域で活躍したい人と団体をつなぐ「コラボラ」
- ・福祉施設紹介・販売フェア「大きなテーブル」
- ・農業がテーマ「ちばユニバーサル農業フェスタ」
- ・コラボ四街道提案に向けた「コラボ塾」
- ・組織マネジメント勉強会
- ・地域づくりサロン
「コミュニティカフェ」をつくろう！

市民が利用できるサービス

- ◆ 地域づくりに関する相談に常駐のコーディネーターがお答えします。
- ◆ みんなのテーブル（ミーティングテーブル）が無料で利用できます。事前予約もできます。12名程度
- ◆ 団体の会報またはチラシなど案内を置くことができます。
- ◆ 地域づくり、まちづくりに関する資料や書籍が閲覧できます。

*『minnade』を配架してくださる店舗や施設がありましたらご連絡ください。

*みんなで地域づくりセンターは四街道市政策推進課分室として2010年9月1日に開設されました。

2015年4月1日より、四街道市シティセールス推進課分室になりました。

次号予告 2016年2月

[特集] こんな居場所あんな居場所